

建築物の耐震化に関する補助制度

区分		事業名	対象地域 ※補助制度のある市町に限る	対象建物等	補助の対象	補助率・補助対象限度額	負担割合	備考
建築物	耐震診断	1 建築物等耐震診断事業 [通常]	・静岡県全域	・S56.5.31以前の建築物	・耐震診断	<ul style="list-style-type: none"> 補助対象経費 一戸建て住宅 134,000円/戸 一戸建て住宅以外 1,000㎡以内 2,060円/㎡ ～2,000㎡以内 1,540円/㎡ 2,000㎡超 1,030円/㎡ 	<ul style="list-style-type: none"> 国 1/3 県 1/6 ☆ 市町 1/6 	H8～
		[耐震診断義務化物件割増]		<ul style="list-style-type: none"> 上記条件かつ耐震改修促進法附則第3条に規定する「要緊急安全確認大規模建築物」 			<ul style="list-style-type: none"> 国 1/2 県 1/4* ☆ 市町 1/4* 	H25補正～
	補強計画	2 建築物補強計画策定事業 [通常]	・静岡県全域	・S56.5.31以前の建築物	<ul style="list-style-type: none"> 補強計画の策定 (現状$I_s < 0.6$ 補強後$I_s \geq 0.6$) 	<ul style="list-style-type: none"> 補強対象経費 1,000㎡未満 3,000千円/棟 ～2,000㎡ 4,800千円/棟 ～3,000㎡ 6,000千円/棟 ～5,000㎡ 7,200千円/棟 ～10,000㎡ 9,000千円/棟 10,000㎡～ 10,800千円/棟 	<ul style="list-style-type: none"> 国 1/3 県 1/6 ☆ 市町 1/6 	H20～
		[耐震診断義務化物件割増]		<ul style="list-style-type: none"> 上記条件かつ耐震改修促進法附則第3条に規定する「要緊急安全確認大規模建築物」 	<ul style="list-style-type: none"> ※災害時拠点施設の場合 (現状$I_s/ET < 1.0$ かつ$I_s < 0.6$ 補強後$I_s/ET \geq 1.0$) 		<ul style="list-style-type: none"> 国 1/2 県 1/4* ☆ 市町 1/4* 	H25補正～
	補強・建替	3 建築物耐震化助成事業 [通常]	・静岡県全域	<ul style="list-style-type: none"> S56.5.31以前の建築物 災害時に重要な機能を果たす建築物等 延床面積1,000㎡以上、地上3階以上 特定行政庁の勧告又は耐震改修促進法に基づく指導 	<ul style="list-style-type: none"> 耐震補強工事 (現状$I_s < 0.6$ 補強後$I_s \geq 0.6$) ※災害時拠点施設の場合 (現状$I_s/ET < 1.0$ かつ$I_s < 0.6$ 補強後$I_s/ET \geq 1.0$) 	<ul style="list-style-type: none"> 補助対象経費 通常 50,300円/㎡ 特殊工法 82,300円/㎡ 補助対象経費の23% 	<ul style="list-style-type: none"> 国 1/2 県 1/4 ☆ 市町 1/4 	H12～
		[耐震診断義務化物件割増]		<ul style="list-style-type: none"> S56.5.31以前の建築物 特定行政庁の勧告又は耐震改修促進法に基づく指導 耐震改修促進法附則第3条に規定する「要緊急安全確認大規模建築物」 	<ul style="list-style-type: none"> 建替工事 (現状$I_s < 0.6$) 	<ul style="list-style-type: none"> 補助対象経費 通常 50,300円/㎡ 特殊工法 82,300円/㎡ 補助対象経費の100% 	<ul style="list-style-type: none"> 国 1/3 県 1/6* ☆ 市町 1/6* 	H25補正～

* : 最大補助率

☆ : 政令市は県補助なし

(注) [耐震診断義務化物件割増] 事業の国負担割合には耐震対策緊急促進事業の補助率を含む

建築物の耐震化に関する補助制度

区分		事業名	対象地域 ※補助制度のある市町に限る	対象建物等	補助の対象	補助率・補助対象限度額	負担割合	備考
建築物	補強・ 建替・ 除却	4 緊急輸送道路沿道等 建築物耐震化助成事業 [緊急輸送道路沿道]	・緊急輸送道路沿道、避難路 沿道※又は、避難地隣接※ ※密集市街地、津波浸水 区域等に限る	<ul style="list-style-type: none"> ・S56.5.31以前の建築物 ・建築物のいずれかの高さが前面 緊急輸送道路までの水平距離に、 幅員の1/2を加えたものを超える もの ・特定行政庁の勧告又は耐震改修 促進法に基づく指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震補強工事 (現状$I_s < 0.6$ 補強後$I_s \geq 0.6$) ※災害時拠点施設の場合 (現状$I_s/ET < 1.0$ かつ$I_s < 0.6$ 補強後$I_s/ET \geq 1.0$) ・建替・除却工事 (現状$I_s < 0.6$) 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象経費 通常 50,300円/㎡ 特殊工法 82,300円/㎡ ・補助対象経費の100% 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 1/3 ・県 1/6 ・市町1/6 	H18 ～
		[避難路・避難地沿道]	・上記以外の避難路沿道又は 避難地隣接			<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象経費 通常 50,300円/㎡ 特殊工法 82,300円/㎡ ・補助対象経費の23% 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 1/2 ・県 1/4 ・市町1/4 	H21 ～
	補強・ 建替	5 災害時拠点施設耐震化 助成事業	・静岡県全域	<ul style="list-style-type: none"> ・S56.5.31以前の建築物 ・災害時拠点施設として地域防災 計画に位置付け ・10年以上災害時拠点施設として 活用 ・災害時に速やかに災害時拠点施 設として開設可能となるよう措 置済 	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震補強工事 (現状$I_s/ET < 1.0$ かつ$I_s < 0.6$ 補強後$I_s/ET \geq 1.0$) ・建替工事 (現状$I_s < 0.6$) 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象経費 通常 50,300円/㎡ 特殊工法 82,300円/㎡ ・補助対象経費の100% 	<ul style="list-style-type: none"> ・国 1/3 ・県 1/6 ・市町1/6 	H20 ～
ホテル・ 旅館	補強・ 建替	6 中小企業ホテル・旅館 耐震化助成事業	・静岡県全域	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和56年5月31日以前に建築され た既存建築物（ホテル・旅館） ・耐震改修促進法附則第3条に規定 する「要緊急安全確認大規模建 築物」 ・耐震化を行う者が旅館業を営む中 小企業者であること（資本金 5,000万円以下又は従業員200人 以下） ・特定行政庁の勧告又は耐震改修促 進法に基づく指導を受けたもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震補強工事 (現状$I_s < 0.6$ 補強後$I_s \geq 0.6$) ・建替工事 (現状$I_s < 0.6$) 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象経費 通常 50,300円/㎡上限 特殊工法 82,300円/㎡上限 ・補助対象経費の100% 	<ul style="list-style-type: none"> ・国1/3 ・県11.5% (最大1/6) ・市町任意 (最大1/6) 	H27 ～

☆：政令市は県補助なし

（注）中小企業ホテル・旅館耐震化助成事業の国負担割合には耐震対策緊急促進事業の補助率を含む